

大谷大学教育学会 秋季公開講演会のご案内

大谷大学教育学会では下記のとおり、秋季公開講演会を開催いたします。
どうぞご来聴くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

《講題》 子どもの思いにこころをよせて

《講師》 華頂短期大学准教授 西川 由紀子 先生

日時 2009年12月8日(火) 午後2時30分～4時00分
会場 大谷大学 2301教室(2号館3階)

～講演について～ (西川先生より)

生まれたばかりの赤ちゃんは、どんなに声をかけてもほほえみ返してはくれません。それが、わずか2ヶ月の間に、語りかけるとほほえみ返してくれるようになります。そこには、どんな働きかけがあったのでしょうか？

みんなでクリスマスのカードをつくろうと誘いかけても、「しょうもない」と見向きもしない4歳の子どもがいます。その子は、どんな気持ちでそんなことを言っているのでしょうか？

ゼロ歳から5歳の子どもの発達上のさまざまな変化を、自我の発達を中心に解説しながら、子どもの思いにどう近づいてゆけるのかを考え、保育という仕事の醍醐味・おもしろさをお話したいと思います。

～西川先生のプロフィール～

京都大学教育学部・同大学院教育学研究科において発達を学ぶ。その後、華頂短期大学に赴任。社会福祉学科児童福祉コース准教授として保育士養成に携わる。専門は発達心理学、保育学。保育園をフィールドとして、言語発達を中心に子どもの発達を研究している。

著書として、『子どもの思いにこころをよせて—〇、一、二歳児の発達』(かもがわ出版)、『かみつき』をなくすために—保育をどう見直すか』(共著、かもがわ出版)、『実践に学ぶ保育計画のつくり方・いかし方』(共著、ひとなる書房)など。

